

令和2年度

第50回九州高等学校新人ソフトテニス競技大会

第46回全日本高等学校選抜ソフトテニス競技大会九州地区予選会

実施要項

期 日 令和3年1月21日(木)・22日(金)・23日(土)・24日(日)
会 場 別府市総合体育館「べっぴアリーナ」
大分スポーツ公園 昭和電工テニスコート

主 催 九州ソフトテニス連盟・九州高等学校体育連盟
後 援 大分県教育委員会・(公財)大分県スポーツ協会
ナガセケンコー(株)・(株)ルーセント
主 管 大分県ソフトテニス連盟・大分県高等学校体育連盟

1 期日

(1) 開会式

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため行わない。

(2) 公開練習

令和3年1月21日(木) 9時30分～ 団体戦出場校(べっぷアリーナ)

令和3年1月23日(土) 9時00分～ 個人戦出場校(昭和電工テニスコート)

(3) 競技

令和3年1月22日(金) 9時00分～ 団体戦一日目

令和3年1月23日(土) 9時00分～ 団体戦二日目

令和3年1月24日(日) 9時15分～ 個人戦

(4) 表彰式

令和3年1月23日(土) 団体戦 競技終了後

令和3年1月24日(日) 個人戦 競技終了後

(5) 予備日

令和3年1月25日(月)

個人戦の競技が荒天により1月24日に実施できず、なおかつ1月25日に競技を完了できる見込みがある場合にかぎり予備日を使用する。

2 会場

(1) 開会式 実施しない

(2) 競技

団体戦(全日本選抜予選)

別府市総合体育館「べっぷアリーナ」

〒874-0902 大分県別府市青山町8-37 TEL0977-21-2323

個人戦(九州新人大会)

大分スポーツ公園 昭和電工テニスコート

大分県大分市大字横尾1351 TEL097-528-7930

(3) 表彰式

団体戦・個人戦とも各競技会場にて行う

3 競技種目

(1) 団体戦 男子・女子 (全日本選抜大会予選)

個人戦 男子・女子 (九州新人大会)

4 競技規則

公益財団法人日本ソフトテニス連盟発行「ソフトテニスハンドブック」に準拠する。

5 競技方法

- (1) 団体戦 マッチはすべて7ゲームマッチで行う。
トーナメント方式、3ペアによる点取り対抗戦、3位決定戦は行わない。
準々決勝で敗れたチームで第5代表決定戦(2校選出)をおこなう。5位・6位決定戦は行わない。
(第5代表決定戦は準々決勝で敗れた1~4の敗者と5~8の敗者が、9~12の敗者と13~16の敗者が対戦する)
- (2) 個人戦 マッチはすべて7ゲームマッチで行う。
トーナメント方式、3位決定戦は行わない。

6 審判

団体戦は開催県でおこなう。

個人戦は各コートの1試合目を開催県でおこない、2試合目からは敗者審判とし、準々決勝から開催県でおこなう。

7 使用球

- (1) 団体戦は、男子アカエム、女子ケンコーボールとする。
- (2) 個人戦は、ケンコーボールとする。

8 参加資格

- (1) 選手は各県高体連に加盟している生徒で、当該競技要項により九州大会の参加資格を得た者とする。
- (2) 選手は、平成14年4月2日以降に生まれたもの(18歳未満)とするが、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チームの編成において全日制過程・定時制課程・通信制過程の生徒による混成は認めない。
- (4) 転校後6か月未満の生徒は参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各県高体連会長の許可があればこの限りではない。

- (5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び各県高体連会長の承認を必要とする。

9 参加制限

(1) 団体戦

- ア 各県より男女それぞれ2校とする。
- イ 1チームの人数は監督1名、選手6名以上8名以内とする。
- ウ 外国人留学生はエントリー選手のうち2名以内とする。

(2) 個人戦

各県より男女それぞれ8ペアとする。ただし開催県（大分県）はそれぞれ12ペアとする。

10 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体戦の場合は校長の認める当該校の責任者とする。個人戦の場合は校長の認める学校の職員とする。

また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。ただし当該県高体連会長に申請承認を得ること。

- (2) 監督は校長が認める者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に加入していることを条件とする。

ただし、各県における規定があり、監督がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

- (3) 本大会は個人戦のベンチ入り指導者は認めない。

11 来場制限

- (1) 本大会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から団体戦・個人戦ともに無観客で実施する。

- (2) 個人戦のベンチ入り指導者は認めない。

- (3) 会場に入場できるのは以下の者とする。

- ア 選手（団体戦8名以内、個人戦該当ペアのみ）
- イ 団体戦の応援部員は4名以内とする。可能な限りエントリーの8名での参加が望ましいが、エントリー選手以外に4名まで認める。3年生部員は認めない。
- ウ 引率者（当該校教職員）
- エ 監督（団体戦の監督が外部指導者の場合は認める）
- オ 役員・補助員

カ 協賛メーカー関係者、報道関係者

12 参加申込

- (1) 参加校責任者は以下の書類・ファイル等を各県専門部委員長へ提出する。
 - ア 参加申込書（団体戦・個人戦） 2部
 - イ 参加申込書のファイル（エクセル）
 - ウ 参加料
 - エ 宿泊申込書・宿泊者名簿のコピー 1部
- (2) 各県専門部委員長は参加校からの書類を取りまとめ、以下の書類・ファイル等を開催県責任者へ提出する。参加校からの参加申込書1部は控えとして保管する。
 - ア 申込一覧 1部
 - イ 参加校からの参加申込書（団体戦・個人戦） 1部
 - ウ 専門部委員長提出用ファイル（エクセル）
 - エ 参加料
- (3) 専門部委員長から開催県への提出先・メールアドレス・参加料振込口座
提出先
〒870-0931 大分県大分市西浜 4-2
大分県立大分商業高等学校
佐藤光晴宛

メールアドレス satou-mitsuharu@oen.ed.jp

銀行口座 大分銀行 津留支店 普通 7504787
高体連ソフトテニス代表 佐藤光晴
- (4) 申込期限
開催県への申込 令和2年12月4日（金）必着

12 参加料

- (1) 団体戦（全日本選抜大会予選） 1チーム 18,000円
- (2) 個人戦（九州新人大会） 1ペア 3,600円

13 表彰

団体戦・個人戦とも第3位まで表彰する。

14 資格取得

団体戦で1位～3位、及び代表決定戦で勝利した合計6チームは、令和3年3月に愛知県で開催される第46回全日本高等学校選抜ソフトテニス競技大会への出場権を得る。

15 宿泊

(1) 料金

ア 8,000円(1泊2食 奉仕料 消費税込み)

イ 7,000円(1泊朝食 奉仕料 消費税込み)

(2) 申込方法

所定の申込書類に必要事項を記入の上、2部作成し1部を当該県高体連専門部に提出し、1部を下記旅行会社へメールもしくはFAX送信する。

指定業者

〒862-0950 熊本市中央区水前寺6-32-8 熊本太陽ビル2階

株式会社TEAM 本社配宿管理センター

TEL096-237-6763 メールアドレス yoyaku@k-team.jp

(3) 配宿

大会事務局と指定業者が配宿し、各校に通知する。

(4) 昼食弁当の斡旋

弁当については引率責任者が取りまとめて、宿泊申込書に記入して申し込む。

(5) 宿泊代・弁当代

請求書が各校に届いたら、指定期日までに口座振り込みをする。

16 組み合わせ

団体戦・個人戦とも事前に組み合わせ基準に従って開催県専門部でおこなう。

17 諸会議

(1) 各県代表者(専門部委員長)会議

令和3年1月21日(木) 11時00分 ベっぷアリーナ会議室

(2) 監督連絡会

令和3年1月21日(木) 14時00分 ベっぷアリーナ会議室

18 選手変更届

選手変更は、引率責任者もしくは監督が所定の用紙に記入し監督連絡会終了時もしくは到着票提出時までには大会競技委員長に提出し、承認を受けなければならない。

19 連絡事項

- (1) 参加選手は必ず引率責任者が引率し、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
- (2) 参加選手は健康保険証を持参すること。
- (3) 選手は（公財）日本ソフトテニス連盟仕様のゼッケンを着用すること。着用に関しては、安全ピンなどで4隅を留めること。
- (4) ユニフォーム、用具は以下のとおりとする。
 - ア ユニフォーム、シューズは（公財）日本ソフトテニス連盟公認メーカーの製品を着用すること。着用に当たっては同連盟の定める「ユニフォーム等の着用基準」を厳守すること。
 - イ ラケットは（公財）日本ソフトテニス連盟の公認マークがついているものを使用すること。
- (5) 監督の服装は選手に準じるものとする。
- (6) 監督連絡会に出席するのは団体戦の監督のみである。

個人戦の引率責任者は参加しない。個人戦に関する連絡は、書面によるものと各県専門部委員長を通しての連絡で行う。
- (7) 会場の別府市総合体育館「べっぷアリーナ」のコートは板張り、大分スポーツ公園昭和電工テニスコートは砂入り人工芝である。

べっぷアリーナの競技フロアにおいては室内専用シューズを着用すること。
- (8) 練習コートの割り当ては、宿泊決定通知に同封する別紙のとおりとする。